

第5分科会 人権教育

【研究課題】 人として共に生きる態度を育てる人権教育

【研究の視点②】 教職員の人権感覚を高めるための研修の推進

〈研究発表〉 人権が大切にされる学校の創造のために

—教職員の人権意識を高める取組をどのように進めるか—

高知県香南市立赤岡小学校 藤本 昌司

〈発表概要〉

本校は、平成19年度から2年間、高知県教育委員会の「人権尊重を基盤とした学校づくり事業」の指定を受け、取組を進めている。人権尊重を基盤とした学校を創っていくためには、まず、教職員が「自分自身の人権意識を日常生活において見直し、変革のために努力していくこと」が最も基本になる。そのため校長としての取組を以下のように研究・実践している。

①学校として目指す方向性を示す

②自分から出発する人権教育

教職員が自分自身の人権意識を見つめ、自己の意識変革に努力していくために、子どもへの接し方の点検軸などを定め実践する。

③計画的な校内・校外研修の実施

④児童理解の取組や人権学習をとおして認識を高める

⑤中学校区の連携を通じて認識を高める

同一中学校区にある保育所長、各学校長と連携して、教職員の指導力の向上に努める。